



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月29日

東・福

上場会社名 株式会社九電工

上場取引所

コード番号 1959

URL <http://www.kyudenko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西村 松次

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 高田 勝則 (TEL) 092-523-1239

四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	61,047	6.4	4,448	202.7	5,159	190.0	3,461	232.2
27年3月期第1四半期	57,396	14.2	1,469	153.4	1,779	44.3	1,041	28.8

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 3,997百万円(161.7%) 27年3月期第1四半期 1,527百万円(50.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	52.58	48.56
27年3月期第1四半期	15.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	238,160	107,166	44.1
27年3月期	254,942	104,658	40.3

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 105,142百万円 27年3月期 102,617百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	150,000	8.5	9,500	37.8	10,000	31.4	6,200	30.7	94.29
通期	330,000	4.4	20,000	19.3	21,000	15.6	13,400	16.3	203.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
 (注) 詳細は、添付資料P.3「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無  
 (注) 詳細は、添付資料P.3「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	66,039,535株	27年3月期	66,039,535株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	378,313株	27年3月期	61,430株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	65,823,141株	27年3月期1Q	65,999,896株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 平成28年3月期の個別業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	136,000	9.4	8,500	43.8	9,200	37.2	5,800	38.1	88.18
通期	300,000	6.9	18,000	20.5	19,000	18.0	12,200	21.8	185.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
4. 参考 .....	8
個別業績の概要 .....	8
5. 補足情報 .....	9
(1) 連結業績の部門別・得意先別内訳 .....	9
(2) 個別業績の部門別・得意先別内訳 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国の経済は、改善傾向にある企業収益や個人消費の持ち直しの動きなど、景気は緩やかに回復基調で推移しました。

建設業界におきましては、堅調な企業業績を背景とした民間設備投資の改善を始め、東京オリンピック関連工事や大規模都市再開発の具体化など、建設需要拡大の動きが強まってまいりました。

このような状況のもと、当社グループは、空調管分野及び大都市圏での営業強化や営業・技術一体となった技術提案営業の推進など、受注拡大に向けた取り組みを進めてまいりました。

また、受注競争力の強化並びに工事利益率の向上に向け、徹底したコスト削減や工事品質の確保、要員の増強による施工戦力の拡充に全力を傾注してまいりました。

以上のような事業運営の結果、当第1四半期の業績は下記の通りとなりました。

## 〔連結業績〕

工事受注高	974億11百万円	(前年同期実績)	966億27百万円)
売上高	610億47百万円	(前年同期実績)	573億96百万円)
営業利益	44億48百万円	(前年同期実績)	14億69百万円)
経常利益	51億59百万円	(前年同期実績)	17億79百万円)
親会社株主に帰属する四半期純利益	34億61百万円	(前年同期実績)	10億41百万円)

## (2) 財政状態に関する説明

資産合計は、手持工事の進捗に伴い、未成工事支出金が増加しましたが、受取手形・完成工事未収入金等の売掛債権の回収などから、前連結会計年度末に比べ167億82百万円減少し、2,381億60百万円となりました。

負債合計は、仕入債務の決済による支払手形・工事未払金等の減少などから、前連結会計年度末に比べ192億90百万円減少し、1,309億93百万円となりました。

純資産合計は、配当金の支払による減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ、25億8百万円増加し、1,071億66百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済見通しにつきましては、企業収益の改善や個人消費の持ち直しに支えられ、景気は内需中心で緩やかに回復していくものと予想されます。

建設業界におきましては、民間設備投資の持ち直しや東京オリンピック関連工事の具体化など建設市場の拡大が期待される一方、労働者不足や建設コストの上昇などの課題が大きくなっていくものと予測されます。

このような状況のもと、当社グループは、本年度より新たにスタートした中期経営計画に基づき、アフターサービス体制の充実やソリューション営業の拡充、首都圏における経営基盤の強化・拡大、徹底した品質の確保とコスト競争力の強化などの取り組みを着実に実践し、業容の拡大・収益の向上を目指してまいります。

なお、業績予想につきましては、前回発表(平成27年4月28日)からの変更はございません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び  
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)  
等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益は1百万円減少しております。また、当第1四半期連結会計期間末の資本剰余金が1百万円増加しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	37,957	37,786
受取手形・完成工事未収入金等	79,857	58,799
有価証券	197	170
未成工事支出金	8,282	10,749
商品	1,533	3,797
材料貯蔵品	541	611
繰延税金資産	3,041	3,056
その他	4,376	2,622
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	135,784	117,590
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	31,984	31,789
土地	27,863	27,937
その他(純額)	21,724	21,745
有形固定資産合計	81,571	81,472
無形固定資産		
のれん	1,408	1,296
その他	1,189	1,112
無形固定資産合計	2,598	2,409
投資その他の資産		
投資有価証券	29,768	31,581
長期貸付金	297	521
繰延税金資産	2,380	2,020
その他	3,315	3,371
貸倒引当金	△773	△807
投資その他の資産合計	34,987	36,687
固定資産合計	119,158	120,569
資産合計	254,942	238,160

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	68,445	53,552
短期借入金	3,282	3,359
未払法人税等	5,140	1,797
未成工事受入金	16,166	16,249
工事損失引当金	449	271
その他	6,848	7,262
流動負債合計	100,332	82,493
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	10,000	10,000
長期借入金	18,047	17,445
リース債務	1,758	1,820
役員退職慰労引当金	228	212
退職給付に係る負債	18,045	17,158
その他	1,871	1,862
固定負債合計	49,951	48,500
負債合計	150,284	130,993
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,901	7,901
資本剰余金	7,889	7,891
利益剰余金	85,537	88,046
自己株式	△48	△582
株主資本合計	101,279	103,257
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,012	4,553
繰延ヘッジ損益	△82	△55
為替換算調整勘定	528	384
退職給付に係る調整累計額	△3,119	△2,998
その他の包括利益累計額合計	1,338	1,884
非支配株主持分	2,040	2,024
純資産合計	104,658	107,166
負債純資産合計	254,942	238,160



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	54,432	57,865
その他の事業売上高	2,964	3,181
売上高合計	57,396	61,047
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	48,635	48,885
その他の事業売上原価	2,435	2,551
売上原価合計	51,071	51,436
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	5,797	8,980
その他の事業総利益	528	629
売上総利益合計	6,325	9,610
<b>販売費及び一般管理費</b>	4,855	5,161
営業利益	1,469	4,448
<b>営業外収益</b>		
受取利息	16	18
受取配当金	169	384
受取賃貸料	90	90
持分法による投資利益	24	81
その他	145	237
営業外収益合計	447	813
<b>営業外費用</b>		
支払利息	91	94
その他	45	8
営業外費用合計	137	102
経常利益	1,779	5,159
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	-	0
投資有価証券売却益	11	43
負ののれん発生益	21	-
特別利益合計	33	43
<b>特別損失</b>		
固定資産処分損	22	2
投資有価証券評価損	9	14
特別損失合計	31	17
税金等調整前四半期純利益	1,780	5,185
法人税等	717	1,710
四半期純利益	1,062	3,475
非支配株主に帰属する四半期純利益	20	14
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,041	3,461

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	1,062	3,475
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	458	551
為替換算調整勘定	△82	△167
退職給付に係る調整額	90	121
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	16
その他の包括利益合計	465	522
四半期包括利益	1,527	3,997
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,508	4,007
非支配株主に係る四半期包括利益	18	△9

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 4. 参考

## 個別業績の概要

(百万円未満切捨て)

平成28年3月期第1四半期の個別業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)

## (1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	55,046	6.8	3,972	266.3	4,634	222.7	3,136	274.4
27年3月期第1四半期	51,559	9.9	1,084	220.4	1,436	37.7	837	18.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	47.64	43.99
27年3月期第1四半期	12.69	—

## (2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	211,916	90,415	42.7
27年3月期	228,387	88,256	38.6

(注) 参考として開示した個別業績の概要は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

## 5. 補足情報

## (1) 連結業績の部門別・得意先別内訳

## ①売上高

期別 部門別	前年同四半期連結累計期間 (26.4~26.6)		当四半期連結累計期間 (27.4~27.6)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	11,062	19.3	11,430	18.7	368	3.3
屋内線工事	27,383	47.7	31,336	51.4	3,952	14.4
空調管工事	15,987	27.8	15,098	24.7	△888	△5.6
設備工事業計	54,432	94.8	57,865	94.8	3,432	6.3
その他の事業	2,964	5.2	3,181	5.2	217	7.3
合計	57,396	100	61,047	100	3,650	6.4

## ②工事受注高

期別 部門別	前年同四半期連結累計期間 (26.4~26.6)		当四半期連結累計期間 (27.4~27.6)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	11,466	11.9	11,720	12.0	253	2.2
屋内線工事	63,789	66.0	52,093	53.5	△11,696	△18.3
空調管工事	21,371	22.1	33,598	34.5	12,226	57.2
合計	96,627	100	97,411	100	784	0.8

## ③期末手持工事高

期別 部門別	前年同四半期連結累計期間末 (26.6)		当四半期連結累計期間末 (27.6)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	916	0.5	1,052	0.5	136	14.9
屋内線工事	126,716	69.5	137,459	68.1	10,743	8.5
空調管工事	54,659	30.0	63,417	31.4	8,757	16.0
合計	182,292	100	201,929	100	19,637	10.8

## ④得意先別工事売上高

期別 得意先	前年同四半期連結累計期間 (26.4~26.6)		当四半期連結累計期間 (27.4~27.6)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	9,992	18.4	10,626	18.4	634	6.3
一般得意先	44,440	81.6	47,238	81.6	2,798	6.3
合計	54,432	100	57,865	100	3,432	6.3

## ⑤得意先別工事受注高

期別 得意先	前年同四半期連結累計期間 (26.4~26.6)		当四半期連結累計期間 (27.4~27.6)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	11,101	11.5	11,162	11.5	61	0.6
一般得意先	85,526	88.5	86,248	88.5	722	0.8
合計	96,627	100	97,411	100	784	0.8

## ⑥通期(28年3月期)の売上高・工事受注高の予想

部門別	売上高(百万円)	工事受注高(百万円)
配電線工事	50,500	50,500
屋内線工事	181,000	189,000
空調管工事	84,500	87,500
設備工事業計	316,000	327,000
その他の事業	14,000	
合計	330,000	

## (2) 個別業績の部門別・得意先別内訳

## ①売上高

部門別	前年同四半期(26.4~26.6)		当四半期(27.4~27.6)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	10,780	20.9	11,112	20.2	331	3.1
屋内線工事	26,119	50.7	29,889	54.3	3,769	14.4
空調管工事	14,447	28.0	13,473	24.5	△973	△6.7
計	51,347	99.6	54,475	99.0	3,128	6.1
兼業事業売上高	212	0.4	570	1.0	358	168.9
合計	51,559	100	55,046	100	3,486	6.8

## ②工事受注高

部門別	前年同四半期(26.4~26.6)		当四半期(27.4~27.6)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	11,075	11.8	11,410	13.0	334	3.0
屋内線工事	63,781	67.7	48,291	54.8	△15,490	△24.3
空調管工事	19,357	20.5	28,417	32.2	9,059	46.8
合計	94,214	100	88,118	100	△6,096	△6.5

## ③期末手持工事高

部門別	前年同四半期末(26.6)		当四半期末(27.6)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	719	0.4	773	0.4	54	7.6
屋内線工事	122,136	72.9	133,230	70.7	11,093	9.1
空調管工事	44,634	26.7	54,509	28.9	9,874	22.1
合計	167,490	100	188,513	100	21,023	12.6

## ④得意先別完成工事高

得意先	前年同四半期(26.4~26.6)		当四半期(27.4~27.6)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	9,814	19.1	10,434	19.2	619	6.3
一般得意先	41,532	80.9	44,041	80.8	2,508	6.0
合計	51,347	100	54,475	100	3,128	6.1

## ⑤得意先別工事受注高

得意先	前年同四半期(26.4~26.6)		当四半期(27.4~27.6)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	10,809	11.5	10,929	12.4	120	1.1
一般得意先	83,405	88.5	77,189	87.6	△6,216	△7.5
合計	94,214	100	88,118	100	△6,096	△6.5

## ⑥通期(28年3月期)の売上高・工事受注高の予想

部門別	売上高(百万円)	工事受注高(百万円)
配電線工事	49,000	49,000
屋内線工事	175,500	178,000
空調管工事	74,000	77,000
計	298,500	304,000
兼業事業売上高	1,500	
合計	300,000	